

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	荒川大麻生公園
指定管理者	公益財団法人 埼玉県生態系保護協会
評価対象年度	令和5年度
施設所管課所	営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	—	・開放公園のため、該当なし。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金は、公平に正しく徴収されている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・園内巡視の際に、積極的に利用者に話しかけ、専門知識を生かした説明、対応をすることにより、良好なコミュニケーションをとっている。 ・本部事務所に連絡があった際には、現場と連携して対応した。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・職員が巡回中に禁止行為等を発見した際には、適切に注意・指導した。
	適切な各種手続	A	公園マニュアルに基づく諸手続を適切に実施した。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・5項目設定しすべての項目が達成された。
	事業の実施	A	・計画的に事業を実施した。
	安全性の確保	A	・公園施設点検シートに基づき、適切に安全点検を実施し、必要に応じて対策を行っている。
	防災等適切な管理の履行	A	・大雨や地震等の後には巡回を実施し、安全管理を行いながら、速やかに対応した。 ・洪水時の工作物の撤去に関しては、定期的に撤去方法や対象物の見直しを行っている。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・適切に会計処理を行っている。
	事業計画との整合性	A	・指定管理業務以外への支出は見られなかった。
その他	個人情報の適切な管理	A	・個人情報を扱うパソコンはパスワードを設定し、最新のウイルス対策ソフトを導入するなど、適切な管理を行っている。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・県内中小企業への発注を原則とし、できるだけ環境に配慮した製品を選択した。
総合評価		A	

特記事項	特に評価すべき点	・管理目標の項目すべてを達成したこと。 ・トイレ施設の屋根修理、配管保温等を直営で実施し、破損を防いだこと。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・イベント等の広報活動を行い、公園の認知度向上に努めること。